



ハッピーだより

ご挨拶

夏休みが終わり、新学期が始まりました。外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じているこの頃。新年度も半分が過ぎ、あっという間にもう9月になりました。こんがりとやけた子どもたちの顔に、このひと夏の成長を感じています。

活動



8月には水遊びを行いました。台風の影響もあり次週に持ち越す日もありましたが、予定していた5回の水遊びを全て無事に実施することができました。持参した水鉄砲で楽しむ児童や、バケツを使用し大量の水をかける児童など、遊び方は様々。職員も子どもたちも全身びしょ濡れになりながらもとても楽しい時間を過ごすことができました！

8月最終週では、公園や施設に毎日行くことができたお出かけweekとなりました。ゴーカートやアスレチック、芝滑り等様々な遊具や体験で体を動かす子どもたち。夏休み最後の週を思い切り楽しむ姿が見られました。中でも川口市立科学館のミニ実験ショーはスタッフからの質問に元気よく答える児童もあり、とても盛り上がりました！



9月の1週目では十五夜にちなんだ「お月見サーキット」を行いました。スプーンやスコップにピンポン玉を乗せて持ち、落とさないようにサーキットを行います。最後に手でピンポン玉を月見団子の一番上に乗せて完成です。児童の中には手で乗せるのではなく、スプーンやスコップから直接乗せる難易度の高いチャレンジをするなど、様々な楽しみ方で取り組むことができました。

9月の2週目は食育の週でした。今月はさつまいもがテーマです。まず、材料を買い忘れてしまったうっかりもののシェフのために材料を届けるミニゲームを行います。材料を売る店員さんからさつまいもや牛乳など、必要な材料を受け取ります。その後、平均台やトランポリンを経て、向こうにいるシェフに届けます。全員で全ての材料を届けた後、おやつ時間にスイートポテトが出ました！届けた材料から「お芋のケーキ？」「お芋のパフェ？」と予想する児童や、材料を売る店員側をやりたいと積極的に手を挙げる児童など、充実した時間を過ごすことができました。



